

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公表番号】特表2006-514923(P2006-514923A)

【公表日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2006-019

【出願番号】特願2004-546264(P2004-546264)

【国際特許分類】

A 6 1 K	9/10	(2006.01)
A 6 1 K	31/496	(2006.01)
A 6 1 K	47/38	(2006.01)
A 6 1 K	47/40	(2006.01)
A 6 1 P	25/18	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	9/10
A 6 1 K	31/496
A 6 1 K	47/38
A 6 1 K	47/40
A 6 1 P	25/18

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月6日(2006.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可溶化されたアリール複素環式化合物および粘性物質を含有する注射可能なデポ製剤。

【請求項2】

アリール複素環式化合物がジプラシドンである請求項1記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項3】

アリール複素環式化合物がシクロデキストリンで可溶化された請求項1または2に記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項4】

場合により結晶化防止剤を含有し、シクロデキストリンは約50%w/vを超える濃度で存在させる請求項1～3のいずれかに記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項5】

粘性物質はセルロース誘導体、ポリビニルピロリドン、アルギン酸塩、キトサン、デキストラン、ゼラチン、ポリエチレングリコール、ポリオキシエチレンエーテル、ポリオキシプロピレンエーテル、ポリラクチド、ポリグリコライド、ポリカプロラクトン、ポリ無水物、ポリアミン、ポリウレタン、ポリエステルアミド、ポリオルトエステル、ポリジオキサン、ポリアセタール、ポリカルボネート、ポリオルトカルボネート、ポリホスファゼン、スクシネート、ポリ(マレイン酸)、ポリ(アミノ酸)、ポリヒドロキセルロース、キチン、上述のコポリマーもしくはターポリマー、スクロースアセテートイソブチレート、PLGA、ステアリン酸/NMP、またはそれらの混合物を含有する請求項1～3のいずれかに記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項6】

セルロース誘導体は、メチルセルロース、ナトリウムカルボキシメチルセルロースまたはヒドロキシプロピルメチルセルロースを含み、ポリラクチド、ポリグリコライド、それらのコポリマーまたはターポリマーは、ポリ乳酸-コ-グリコール酸を含む請求項5記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項7】

シクロデキストリンは -シクロデキストリン、-シクロデキストリン、HPBCD、SBECDまたはそれらの混合物である請求項3～6のいずれかに記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項8】

可溶化されたアリール複素環式化合物はシクロデキストリンとの予め形成されたコンプレックスを含有する請求項3記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項9】

さらに水；場合により結晶化防止剤；およびピロリドンまたはピロリドンの混合物からなる共溶媒を含有する請求項3記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項10】

さらに非水性の極性溶媒を含有する請求項3記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項11】

製剤は約3.2cpsより大きい粘度を有する請求項1～3のいずれかに記載の注射可能なデポ製剤。

【請求項12】

SBECDで可溶化されたジプラシドンメシレートおよび粘性物質を含有する筋肉内注射用のデポ製剤。

【請求項13】

SBECDは約5%w/v～約35%w/vの濃度で存在させ、粘性物質は水性のビヒクル中のナトリウムカルボキシメチルセルロースである請求項12記載のデポ製剤。

【請求項14】

1日あたり少なくとも約10mgA～約30mgAのジプラシドンを少なくとも約8時間～約2週間提供するに十分な量のジプラシドンメシレート、ここで該ジプラシドンメシレートはSBECDで可溶化され、該SBECDは約5%～約35%w/vの濃度で存在させる、

約0.25%w/v～約2%w/vの濃度で存在させるナトリウムカルボキシメチルセルロース、

場合により約1%までの量存在させる医薬的に許容される界面活性剤、および水

を含有する筋肉内注射用のデポ製剤。

【請求項15】

1日あたり少なくとも約10mgA～約30mgAのジプラシドンを少なくとも約8時間～約2週間提供するに十分な量のジプラシドンを含有し、上記ジプラシドンはSBECDで可溶化され、さらに粘性物質を含有する、精神障害たとえば統合失調症を処置するための筋肉内注射用のデポ製剤。